

令和4年3月29日  
都市局 都市政策課

## 日本全国の3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進する Project PLATEAU 2022年度のプロジェクトを発表

2020年度からスタートした国土交通省が主導するProject PLATEAU（プロジェクト プラトール）では、スマートシティをはじめとするまちづくりのデジタルトランスフォーメーションを進めるため、現実の都市をサイバー空間に再現する**3D都市モデル**の整備・活用・オープンデータ化を進めてまいりました。3D都市モデルがSociety 5.0やデジタルツイン実現のためのデジタル・インフラとしての役割を果たすことで、多様な生き方や暮らし方を支えるサステナブルで人間中心のまちづくりを実現することを目指します。



### Project PLATEAU の概要

Project PLATEAU では、これまで、全国56都市の3D都市モデルを整備するとともに、これをオープンデータとして公開することで、多様な分野におけるオープン・イノベーションを促進してきました。また、データ標準モデルの策定や多様な分野における3D都市モデルのユースケース開発、ハッカソンやピッチイベントの開催等に取り組んできました。

### 2022年度の展開

Project PLATEAU は、2022年度も引き続き、3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化のエコシステムの構築に向け、更なる取組の深化を図っていきます。

具体的には、効率的なデータ整備手法の確立、データ仕様の拡張、社会的要請の高いテーマや先進技術を取り込んだユースケースの開発等に取り組むとともに、地方公共団体による3D都市モデルの整備を支援していきます。

### プロジェクトのテーマと取り組み

2022年度のProject PLATEAU では、①データ整備の効率化・高度化、②先進的なユースケース開発、③データ・カバレッジの拡大の3つのテーマのもとに、**50件以上のプロジェクトを採択**し、取り組みを進めていきます。詳細は参考資料をご覧ください。

<問い合わせ先> 都市局都市政策課 内山、菊地  
電話（直通） 03-5253-8397  
メール hqt-mlit-plateau@mlit.go.jp



<Project "PLATEAU">  
ウェブサイト：[www.mlit.go.jp/plateau/](http://www.mlit.go.jp/plateau/)  
Twitter：@ProjectPlateau